

週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 出会いと対話に日々新しくされて

<聖句> マルコによる福音書2章22節

また、だれも、新しいぶどう酒を古い革袋に入れたりはない。そんなことをすれば、ぶどう酒は革袋を破り、ぶどう酒も革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋にいれるものだ。

<<神戸教会は8月4日に宣教開始70周年を迎えました。>>

「見えないものに目を注ぐ」

今日は阪神淡路大震災が起きてから26年目の祈念日です。被害に遭われたすべての人々の心の守りのために祈ります。震災によって見えるものが崩れ去っていく中で、炊き出しなどのボランティアや助け合いによる連帯によって神戸の街の復興が支えられてきたのだと思います。ところが、今や私たちは感染症の拡大時期を迎え、どのように連帯するかを問われています。感染症からの復興は何によってなされていくのでしょうか。それは見える交わりができなくなる中でも確かに存在するしっかりと結ばれた見えない交わりなのではないかと思えます。それは具体的に言えばお互いを覚え祈り合うことです。

使徒パウロはギリシャやアジア諸州を宣教旅行したことで有名ですが、彼の働きで最も大切だったことは、直接会うことのできないそれぞれの教会の仲間に対して手紙を送り、その教会の悩みを共有し祈り、その信仰を励ましたことでした。彼の手紙は祈りの中で導かれたものでした。中には紛失した手紙もあるようですが、実に新約聖書の書簡の大部分はパウロの手紙で構成されています。彼の手紙が生き残った理由は、その内容が多くの人々の心に残り、大切に保管されていたからではないかと思えます。今は会えなくても、彼は私たちのために祈ってくれている。そしてきっとまた会える日が来る。この希望によって私たちは結ばれ、再び立ち上がっていくことができるようになるのです。 【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(当面お休みです)
	(幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)	
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(当面お休みです)
祈祷会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

◆朝 10 時と夜 8 時に共に祈りの時を持ちましょう。

- 1、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。第三波からの守りのために。
- 2、感染した方々の癒しとご家族の守り、治療に当たられている医療従事者を始め、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
- 3、コロナ禍で経済的な不安を持つ個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
- 4、子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。
- 6、困難を抱えたまま信仰を守っているすべてのキリスト教会とそれぞれの信者のために。
- 7、全国各地で感染が再拡大しています。当教会では 2 月末までオンラインを中心とした礼拝を守ります。どうぞご協力ください。この間、それぞれの礼拝や祈りの時が祝され、すべての人々の心と体の健康と生活が守られますように祈りください。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の今年度の定期総会（2/24）は書面で行うこととなりました。すべての決議の守りのために。また全国 318 に及ぶ教会・伝道所のお働きのために祈りください。
- ◆日本バプテスト連盟と関西地方教会連合の諸教会のために。特に無牧師の宝塚教会、神戸新生教会のために。4 月より新しい牧師を迎えた北山教会（小櫻信牧師）、南千里教会（蓮池昭雄牧師）のために。また、休会中の神戸国際、大阪旭のために。

交 読ー新年…詩編 65:2、5ー14より

沈黙してあなたに向かい、賛美をささげます。

シオンにいます神よ。あなたに満願の献げ物をささげます。

いかに幸いなことでしょうか。

あなたに選ばれ、近づけられ、あなたの庭に宿る人は。

恵みの溢れるあなたの家、聖なる神殿によって、わたしたちが満ち足りりますように。

わたしたちの救いの神よ。

あなたの恐るべき御業が、わたしたちへのふさわしい答えでありますように。

遠い海、地の果てに至るまで、すべてのものがあなたに依り頼みます。

御力をもって、山々を固く据え、雄々しさを身に帯びておられる方。

大海のどよめき、波のどよめき、諸国の民の騒ぎを鎮める方。

お与えになる多くのしるしを見て、地の果てに住む民は畏れ敬い、

朝と夕べの出で立つところには、喜びの歌が響きます。

あなたは地に臨んで水を与え、豊かさを加えられます。

神の水路は水をたたえ、地は穀物を備えます。

あなたがたがそのように地を備え、畝を潤し、土をならし、

豊かな雨を注いで柔らかにし、

芽生えたものを祝福してくださるからです。

あなたは豊作の年を冠として地に授けられます。

あなたの過ぎ行かれる跡には油が滴っています。

荒野の原にも滴り、どの丘も喜びを帯とし、

牧は羊の群れに装われ、谷は麦に覆われています。

ものみな歌い、喜びの叫びをあげています。